

## 豊かな気持ちを育む家づくり それが吉村住工の願い

家を建てること＝ゴールではなく、新たな始まり。  
家族の充実した思い出や子どもの成長を刻む“my home”  
完全注文住宅で、お客様の想いを「カタチ」にします。

Housing Companies 2021

有限会社  
吉村住工



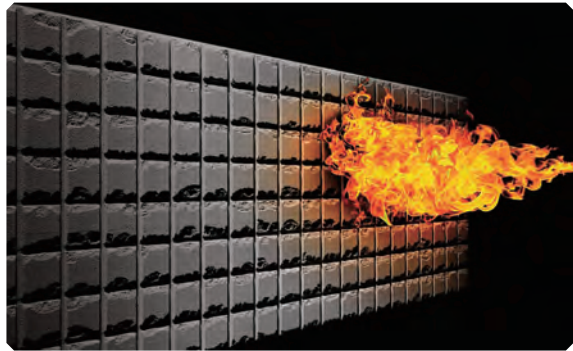
### 【自由設計で多彩なデザインテイストを実現】

1\_ダークブラウンで統一したシックな外観。太陽光発電も搭載 2\_お子さんも新しい家に大満足！お茶目な笑顔を向けてくれました 3\_白とブラウンを基調にすっきりとしたLDKは、キッチン収納もたっぷり 4\_L字型の玄関土間には、ご主人の愛車もすっぽりと収まります 5\_明るいオレンジの屋根瓦がかわいらしいプロヴァンス風の邸宅 6\_キッチンから水まわりへの動線には、多目的に活用できるパントリーを設けました 7\_ご主人念願のトレーニングルーム。重い器具も置けるよう、床の強度も十分に



## 高性能 外壁材

世界が認める建材  
「ヘーベルパワーボード」



吉村住工では、旭化成建材の「ヘーベルパワーボード」を使用。大型ビル建築の外壁材に求められる耐久性や防火性など、ALCの優れた性能を木造住宅でも可能にするために開発された木造住宅専用の外壁材で、30年以上の歴史を誇ります。他の木造用外壁に比べ、高い耐久性や防火性をもたらし、安心の住まいに仕上がります。

## 構造

一切の妥協を許さない  
熟練の職人集団がつくる



大工が建てる家は、一つひとつの仕事に匠の心がうかがえます。「仕事には一切手を抜かない」と施主様も信頼を寄せるその様子は、現場を見学するとよくわかります。吉村住工では、希望に応じて検査立ち合いも実施。写真は配筋検査の一コマ。第三者機関の検査員がチェックする様子を施主様も見学に来られました。

## 動画 見学会

生活動線の便利なZEH住宅  
お客様の住まいを動画で公開



動画を  
CHECK!



太陽光発電にエコワン、外張り&充填断熱で高気密高断熱を実現したZEH仕様の住まいを動画でご案内します。白とブラウンを基調としたシンプルモダンな邸内は、スムーズな生活動線と充実の収納で暮らしやすさも抜群。2階には、ご夫婦それぞれの書斎を確保。個々の過ごし方を大切にしながらも、家族のつながりを感じられる住まいです。

## 大工 仕事

大工一筋40余年、  
親子二代で家づくりに邁進



高品質の木造住宅を、誰もが得られるように。私たちは良質の木材を仕入れ、自社で施工することにより、コスト削減を実現。柱と土台に檜を使用した上質な住まいの標準仕様を施主様に合わせた価格で設定しています。資金計画や活用できる補助金・助成金のことなど、家づくりのことなら何でもお気軽にご相談ください。



8\_日当たりの良いLDKは対面キッチン、リビング階段など、お子さんを見守れる動線を確保 9\_木材をふんだんに使い、シンプルななかにも洋風のかわいらしさを感じられる住まい。小上がりの畳コーナーは使い勝手の良いスペースとして、多様に活躍しています 10\_念願だったというご主人の書斎。洗面台や造作の棚など、快適に過ごせる空間を実現 11\_施主様の要望で、明るくナチュラルな雰囲気なリビングに 12\_キッチンからリビング、和室までつながる大空間の1階フロア。壁面収納をたっぷり設け、空間をすっきりと見せています。建具と階段も統一感があり、洗練された印象 13\_お子さんの勉強スペースにもなる多目的カウンター。施主様のご両親の意見も反映し、神棚を設置しました

## 有限会社 吉村住工

☎089-990-7103

☎東温市下林甲2749-2  
☎9:00~18:00  
☎日曜  
☎あり

●代表者／吉村智臣  
●設立／1983年4月1日  
●事業内容／注文住宅・分譲地の設計・施工、リフォーム  
●工法／木造軸組工法(木造在来工法)  
ポイント 省エネ | 高気密高断熱 | 性能 | 耐震 | オリジナル | 設備  
資金計画 | アフター保証 | 建売り

対応エリア 東 予 中 予 南 予

SNS



●建設業許可番号／愛媛県知事許可(般-28)第12309号  
●宅地建物取引業許可／愛媛県知事(6)第4053号

一括資料請求ハガキ番号 No.45



スマホで  
資料請求



省エネからゼロエネへ  
本当の快適性を求めて

吉村住工では、ゼロエネルギーハウスに力を入れています。ZEHの補助金申請等も自社で行い、未来を見据えた高性能住宅へのサポートも万全。気になる方は資料をお送りしますので、ぜひお気軽にお問い合わせください。

無理のない資金計画から  
家族の暮らしを描く

「家を建てたからと言って、以前よりも無理をしたり、家族に我慢を強いたりするような過ごし方をしてほしくはありません」。そう話すのは、大工一筋40年の父から継承し、二代目社長として自ら棟梁を務める吉村社長。家を建てることは、年々1回だった家族旅行が2回に増えたり、おでかけをする機会が増えたことで家に飾る写真が増えたり…。『お金の余裕云々よりも、『気持ち』の余裕が生まれるような家づくりを目指したいと考えています。そして、新たな過ごし方や楽しみをもっと見つけて、家族で充実した思い出や子どもの成長をmy homeに刻んでいってほしい。そう願うからこそ、吉村住工の完全注文住宅には、同じ間取りは一つとしてありません。お客様の想いを家(カタチ)にしているからです。これからも、たくさんのお客様と出会い、そしてたくさんのお客様の家(カタチ)にしていこう。それが吉村住工の願いです。